

植物を操る新規分子を創る

日時 3月17日(日) 14:00-17:00

会場 Y会場

共催 JSTさきがけ「植物分子の機能と制御」

オーガナイザー：西谷 和彦 (神奈川大・理) / 平野 朋子 (京府大・生命環境)

植物は陸上環境への適応戦略として多種多様な独自の代謝系を進化させ、膨大な数の分子種を生産していると推定されている。しかし、それらのほとんどは未確認または未使用のままです。さきがけ「植物分子の機能と制御」では、植物が生み出す分子の機能を解明してその有効利用を探り、革新的な技術の構築を目指しています。本シンポジウムでは、この研究プロジェクトで明らかになった最新の成果について報告します。

座長 平野 朋子

- |       |       |  |
|-------|-------|--|
| 14:00 | S05-1 | 植物を操る新規分子を創る<br>西谷和彦 (神奈川大・理)  |
| 14:05 | S05-2 | 植物分子を有機化学で創りだす<br>村上慧 (関西学院大学理学部)                                    |
| 14:35 | S05-3 | 局在化を利用した効率的植物分子様化合物の生産<br>森貴裕 (東大院薬)                                 |
| 15:05 | S05-4 | 低分子化合物から読み解く植物細胞の分化全能性<br>岩瀬哲 <sup>1,2</sup> (1理研 環境資源科学, 2JST さきがけ) |
| 15:35 |       | 休憩   |
| 15:45 | S05-5 | 植物分子でアーバスキュラー菌根菌を操る<br>亀岡啓 (中国科学院・植物科学卓越创新中心)                        |
| 16:15 | S05-6 | 根冠の組織形成が創発する根の防御応答の時空間制御とその動態<br>宮島俊介 (石川県立大・生物資源工学研究所)              |
| 16:45 |       | 総合討論<br>西谷和彦, 平野朋子   |